

交通すごろくについて

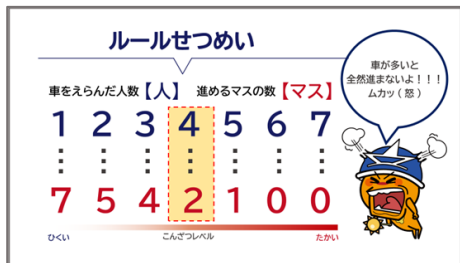
ICT端末(タブレット)を用いて交通行動の選択と結果を通し、渋滞のメカニズムや環境への影響度合いを学ぶ

ゲーム内容について

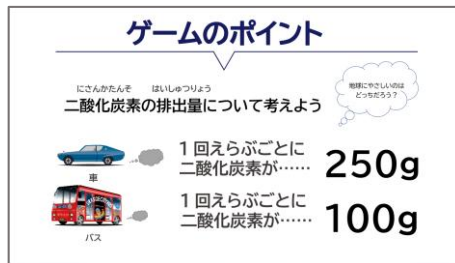
渋滞回数、二酸化炭素排出量、ターン数を考慮し、バスかクルマを選択しゴールを目指す。ゴール後はランキングが表示され、ランキング上位を目指す仕組み



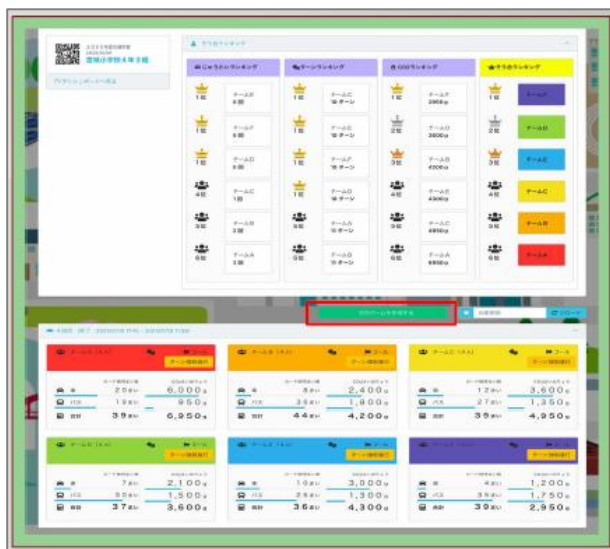
生徒用タブレット側



バスを選択：いつでも**3マス進める**
 クルマを選択：チーム内で車を選んだ人数が多いほど進めるマスの数が少なくなる
 ※チームの半数以上がクルマを選択すると渋滞とカウント



選ぶ交通手段で二酸化炭素の排出量が異なり、ランキングに影響



電子黒板側

電子黒板側ではゲームを進めながら途中経過を確認できる

すべてのチームがゴールすると、渋滞回数、二酸化炭素排出量、ターン数のランキングを表示

総合ランキングは各ランキングからの総合順位で順位付けされる

1ゲーム10分程度

ゲームは2回行い、1回目は個人、2回目はチーム単位で実施

1回目は普段出かけることを想像しながら進め、2回目は1回目の結果を踏まえチームで話し合い、総合ランキングの上位を目指して進める